



2022年10月27日

各 位

会 社 名 山洋電気株式会社  
代表者名 代表取締役会長 山本茂生  
(コード：6516 東証プライム)  
問合せ先 執行役員経営企画部部長 岩山昌樹  
TEL 070-4093-3310

## 業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年4月27日に公表しました業績予想について、以下のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、当社は、2022年10月27日開催の取締役会において、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）をおこなうことを決議いたしました。あわせて、2022年4月27日に公表しました配当予想につきましても修正いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

### 1. 業績予想数値の修正

2023年3月期第2四半期連結業績予想数値(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益
前回発表予想 (A)	百万円 53,000	百万円 6,100	百万円 6,200	百万円 4,600	円銭 380.10
今回修正予想 (B)	58,836	6,648	8,203	6,253	516.75
増減額 (B-A)	5,836	548	2,003	1,653	—
増減率 ( % )	11.0	9.0	32.3	35.9	—
(ご参考) 前第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	49,799	5,325	5,510	4,072	336.49

2023年3月期通期連結業績予想数値(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 108,000	百万円 12,700	百万円 12,900	百万円 9,500	円銭 785.00
今回修正予想 (B)	120,500	14,200	15,900	11,700	966.80
増減額 (B-A)	12,500	1,500	3,000	2,200	—
増減率 ( % )	11.6	11.8	23.3	23.2	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	101,123	10,971	11,787	9,015	744.94

### 修正の理由

当社の主要な販売市場である通信装置や、ロボット、半導体製造装置などのファクトリーオートメーション市場からの需要が増加し、売上収益および営業利益は前回の予想を上回る見込みとなりました。また、急激な円安の影響による為替差益の計上により、税引前利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益につきましても前回予想を上回る見込みとなりました。

これらの理由により、第2四半期および通期の業績予想を上記のとおり修正いたします。

2. 剰余金の配当（中間配当）、および配当予想の修正

剰余金の配当（中間配当）の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2022年4月27日発表)	前期実績 (2022年3月期)
基 準 日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	65円00銭	60円00銭	55円00銭
配 当 金 総 額	787百万円	—	665百万円
効 力 発 生 日	2022年12月12日	—	2021年12月13日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

配当予想の修正

基 準 日	1株当たり配当金 (円)		
	第 2 四 半 期 末	期 末	年 間 合 計
前 回 予 想	60円00銭	60円00銭	120円00銭
今 回 発 表 予 想	—	65円00銭	130円00銭
当 期 実 績	65円00銭	—	—
前 期 実 績 (2022年3月期)	55円00銭	60円00銭	115円00銭

修正の理由

当社は、業界における受注競争激化に耐え得る企業体質の一層の強化と今後の事業展開等を勘案し、内部留保の充実を図るとともに、業績に応じた配当をおこなうことを基本方針としています。

2023年3月期第2四半期および通期の業績予想の見直しなど、様々な状況を勘案した結果、中間配当につきましては、直近の1株当たり配当予想から5円増額し、65円とすることを決議いたしました。また、期末配当につきましても、従来予想を修正し、1株当たり65円とする予定です。

(注) 本資料に掲載されている業績見通しなどの記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは、今後のさまざまな要因により異なる場合があります。

以 上